

日なち

宝龍会
第37号龍時護持会

(平成23年6月)

子育ては親育て

新学期が始まって早いもので2ヶ月が経ちましたね。皆さんはどんな新生活をお過ごしでしょうか？

我が家では長女が5年生。委員会活動も始まり、高学年として下級生を引、張っていかなくてはならない立場になりました。長男は入園し、「行きたくない」と泣いていた時期も乗り越えて、今では幼稚園であつた出来事や歌などを沢山教えてくれるようになりました。4ヶ月になる次男と一緒に手遊びして家族皆を笑顔にしてくれます。

泣いていた時期は手をかえ品をかえ、何とか幼稚園に送り出しましたが、その時期も今思えば私にとって大切な有難い時間でした。色んな出来事を経験し、乗り越えていく事で親として成長していく事ですね。そして息子も新しい環境に慣れるまでに、小さな心と体を精一杯使って頑張る、

ていたんだと思うと、愛おしくてたまらないう気持ちになります。7年前長女は入園し、1年間泣いて登園していません。周りの子は泣いても夏休み明けまで、どうしてうちの子はこんなに泣くんだろう... 帰ると来ると抱きしめて、幼稚園の出来事を聞くようにしているのに... と思っていました。子供の立場に立ってはいない、自分の気持ちか先行していた事に、今気が付かせてもらいました。

当時は1年かかりましたか、その間にも何か私に信号は送られていたはず。それが子供からなのか、別の誰かからなのか、何かの出来事か、このかとも分かりませんが、そこに気付ける自分であらう、何かが変わっていたのではなにかと思います。

子育てはまだまだ始まるばかり。仏様から授かると大切な子供達を精一杯育てさせて頂きたいと思います。

🌸...幸せを感じる瞬間...🌸

今年はもう梅雨の時期に入りましたね。じめじめするこの時期はお洗濯物が乾かなかつたと皆様苦労しますね (><)

我が子もお陰様で今年で3歳です。本当に早いものですね。この子が生まれて共に暮らして来たこの3年近くの間は病気になるのは「ついつい必要以上に心配し悩み、また子供の成長を感じた時には「もうこんな事も出来るようになった」とバの底から喜ぶことが出来るこの経験は本当に有難いと思います。

子供が出来る前は自分の事で悩む事があったとしても他の事でそこまで悩む事があったかな...? って思います。それ程本当に大切な存在です。

親となり3年弱まだ「まだ」これからたくさん経験をするとおもいます。親だからこうあるべきだとかにたゆめってしまう育児は絶対に煮詰まってしまうですね。子供と共に親として成長出来たら良しだと思えます。

型にはめ過ぎた育児は双方にとってよくないですね。

最近娘は「何で? 教えて!」という言葉を決山言います。幼いから分からないではなく何回でも同じ説明を繰り返したくさん話をすると本当に女喜しそうな顔をします。何だか自然に私も女喜しくなったりします。きっとこれで「いいんだ」なあって思っています。時に私が「甘えちゃったりする時もあります。」

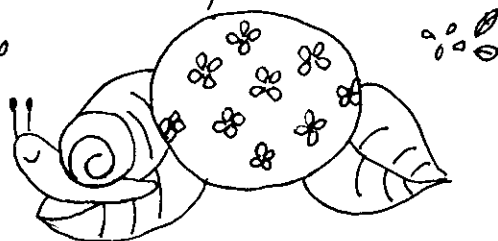
幸せを感じる瞬間は皆それぞれ違いますね。決山悩んだり苦しんだりするからこそその中の小さいかもしれない幸せに気が付く事が出来るんだと思います。

時に悩んでいたりする事も本当は幸せな事だったりする事もあると思います。

心の持ち方一つで求むられる事もありますよね。

小さな努力の積み重ねが本当に大切な事だと思っています。

日々感謝の気持ちをお忘れず生活していきたいと思っています!!



小さなプレゼント♡



おもわぬ事から娘と日帰り旅行をする事になりました。
なんと！買い物をした際に、買った抽選券が当たったのです。
行き先は山梨・南アルプス方面です。

話題の甲斐のもつ煮料理を食べながら、和太鼓の演奏
を楽しんだり、ジュエリーの館で目の醒めるような宝石を
手にしたり、清里高原では足湯やシャーギーアイスクリームや
ウインナーを食べたり……。夕々に娘とエンジョイしました。

私は一つの願いが叶いました。

それは以前より、いつか嫁ぐであろう娘と一緒に旅行する
事でした。このような形で夢が叶うとは思っていませんでした。
心より、お導きに感謝です。

帰路に向かうバスの中で、私の肩に凭れながら眠る娘。
寝顔も寝息も、私の胸の中で抱かれていたあの頃と何も
変わらない可愛いままの姿です。その娘を見つめながら思う
のです。「彼女はこれから、どのような人生を歩んで行く
のだろう。」結婚というものだけが人生だとは思ってはいま
せんか、彼女に女性としての素晴らしい偉せを経験して

ほしいと思うのです。人生のパートナーと巡り会い、一人の異性を愛し、そして妻となる。一人の時のように自分の思い通りにはなりません。喜びは二人で二倍にし、悲しみは半分ずつにする事が出来ます。お互いが思いやりを持って暮らす事が出来れば、日々充実した時が過ごせるでしょう。

そして母となり、子供を育てる中で自分自身も成長しながら、子育ての難しさ・時には迷い苦しみ・そして大いなる喜びを与えられると思います。

私自身、自分の人生を振り返ると困難の繰り返したった気がします。しかしそれは、私が妻・嫁・母として生きていくなかで必要な経験だったように思います。

この大震災後、パートナーや家族への思いをあらためて考えた方が多いのでは無いのでしょうか？ また、被災地ではその逆で、離婚も例年の3倍ほどにふくれ上がっていると聞きます。今、夫婦・親子・家族のあり方が問われているのではないのでしょうか？

いつか娘が年无いた時に、淋しい人生ではなく、子供や孫に囲まれて幸せでいてほしいと思います。

そのためには、我慢・辛抱も必要な時もあります。
娘が可愛いがゆえに、大切にからこそ、社会という
荒波の中へ放り込む事もしなくてはいけないと思うの
です。その中で自分自身を見失う事なく、しっかり大地に
足をつけて歩いていける女性になってほしいと思います。
結婚し他家に嫁ぐという事は、他人の中で一生懸命に
家族にまつて行く事のような気がします。
今、私の肩に凭れまるで赤子のように眠る我が愛しき娘も
そろそろ、大海に出発する準備をしなくてはいけない時期に
来ました。私は側で守る愛から、離れて見守る愛に変えて
いかなくてはいけないと自分に言いきかせる旅でした。
娘に母親として何もしてあげられない私ですが、
一つ小さな誕生石をプレゼントしました。
この小さな石に大きな愛がつまっている事を
忘れないで下さいと思いを込めて…。

国難

この頃はテレビをつけるとランザリしてしまいます。

皆さんはどうですか？ そうです 国会です。

今、日本は一つになって、一人一人が相手の立場になり、思いやりを持って前に進もうとするなかで、我が身の事はかりになっている 永田町の動きを見るとガッカリします。

自然災害の国難だけではなく、我が身が一番大切という考え方がある、私達の代表の方々こそ、これこそ国難ではないでしょうか。自分達のたてまえが優先であり、国、国民、被災地の方々の事は二の次、三の次になっている事こそが国難ではないでしょうか？ まさに鎌倉末法の世と同じです。しかし、そのような日本国になってしまった原因は私達にもあるのです。このようになる前に一人一人が何かが出来たのではないのでしょうか？ そうです 日蓮大聖人のように……。まずは小さなカモコツ・コツと積み上げていくことで、家庭の中で町内で、何か国難を乗り越えられるきっかけが、きっとみつかると思います。必ず乗り越える為にも、心が御題目を唱え、まずは家族や自分達の身近な方々と一つになって力を合わせて前に進んで行きましょう。

相手の気持ち

もうすぐ震災から3ヵ月がたとうとしています。
先日、テレビ、新聞の記事には原子炉の近くに住んでいた方々の一時自宅帰宅の事がやっていました。

家に帰れるのは2人まで。滞在時間は、わずか2時間。防護服を着て帰っていく姿。娘夫婦が行方不明。生き残ったおばあちゃんと孫2人が自宅から何を持ってくるか話し合っていました。おばあちゃんが「娘夫婦のアルバムを」と言って泣いていました。骨もないからせめて生きていた証がほしいと孫に頼んでいました。

普通の事、で何だろうと考えさせられました。

これから梅雨に入り、暑さもドンドンましてくる。被災した町はこれからが大変になっていくと思います。

今出来る事を日にちがたって忘れていくのではなく、
毎日テレビで流れていた時より考えていかなく
てはダマなんだと思います。

私自身も自分に問いかけています。毎日が当
たり前にな、ていないかと。。

祈る事しかできないですが続けていきます。

被災された方は日々頑張っています。

ある住職の方が言、てました。被災地の人達には
「頑張、て！」と言われるのが一番きついと。。

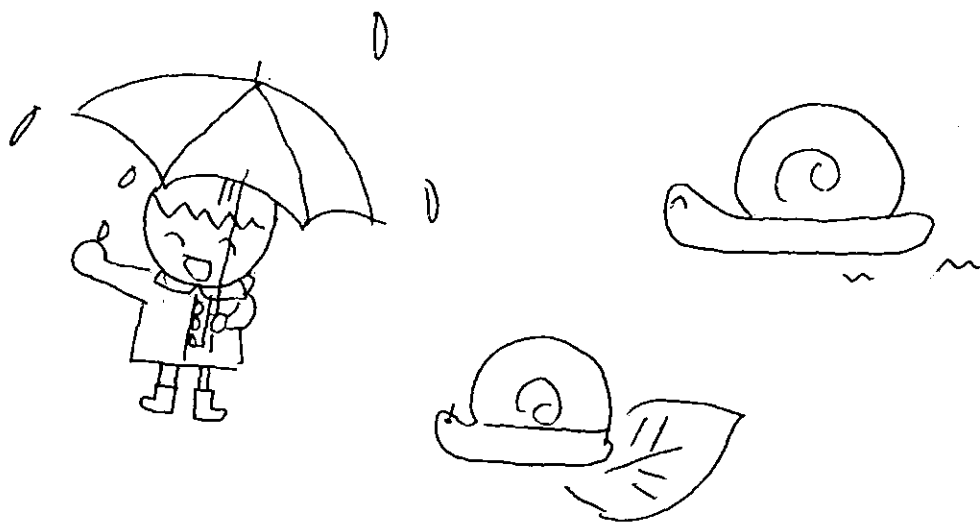
がんば、てるね〜と義援金を数えずみんなの思いだ
よと渡したそうです。いくらとすると少ししかできない
人は悪い事をしている気にな、てしまうし、競争では
なくみんなの思いだからと。。確かに!! と私も
息子が「い、ほ、い、い、ほ、い」の時に言、れた事が
あります。「これ以上何をがんば、るのか教えてくれ」
と。。

相手の状況、己の状態を見ることの大切さを教
えられました。

人間は弱いです。だからこそ寄り添って生き
ているんだと思います。

辛いときは辛いと言える幸せ。苦しい時は苦
しいと言える幸せ。そんな事を家庭の中から作
っていきたいです。

世界中に愛が注がれますように。。己から
祈っています。



<6月の予定>

6月7日(火)	午前10時～	ワックスがけ(一回目)
8日(水)	各々9時間	清掃・準備活動
12日(日)		お供物準備
13日(月)	終了後	片付け・清掃・準備
17日(金)		お供物準備
30日(木)		ワックスがけ(二回目)

<寺院行事内容>

6月13日(月)	午前10時より	宗祖日蓮聖人報恩会
6月18日(土)	"	鬼子母尊神 七面大明神 祈禱会

<住職行事内容>

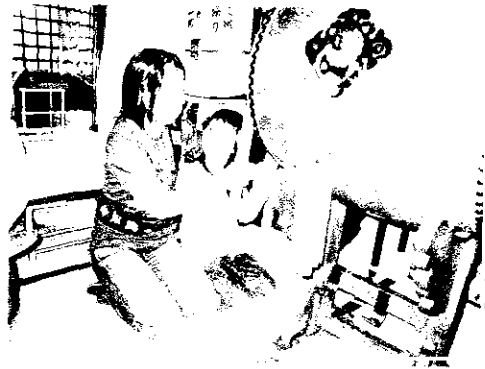
6月7日(火)	午後3時～	協議会
6月17日(金)	午前9時～	寺院総会
6月30日(木)		長野師恩会

子供の日祈祷会

5月4日に子供の日祈祷会が行われました。



今日ほ子供の日
手作りの計画が
たくさんあります。



お母さんと一緒に
はなみょうをうれ
しく食べよう

はなみょうの準備が
お母さんといっしょに
かた

はなみょうのお話本
をいっしょに読んで



マツタケのお魚つり
何本かた

みんなの願いが
届きまうように
世界が平和であ
りまうように



お父さんと一緒に
はなみょうのお話本
をいっしょに読んで

お上人様の法話では、今子供を
育てらる事は決して当たり前で
はなく、親の感情で接するのでは
なく、子供を育てて下さる事に
感謝する事をお話して頂きました。



★世界中の子供達が平和で過ごせますように。。